

2021年6月15日

阪神高速道路株式会社

入札説明書(技術提案書等含む)及び設計図書等に対する質問回答書

工事名 : 六甲アイランド東工区下部工事	
質問提出日:2021年6月9日 質問回答日:2021年6月15日	
質 問	回 答
番号1 土木工事標準積算基準 第10章基礎工 10-10頁 ⑧鋼管矢板基礎工の積算は、「国土交通省土木工事標準積算基準書(共通編)第3章基礎工」による。と記載があります。 国土交通省土木工事標準積算基準書は令和2年度版と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。 内訳書-3~7 鋼管矢板基礎工	番号1 ご質問のとおりとお考えください。また併せて質問回答書(質問回答日:2021年4月13日「受付番号3」)の回答番号1もご覧ください。
番号2 鋼管矢板埋込費のうち、中堀工法の機種を選定について、杭径と杭の打込み長から、クローラ式アースオーガ アースオーガ中堀機のオーガ出力は「110kw」と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、想定されているオーガ出力をご教示ください。 内訳書-3~7 鋼管矢板基礎工	番号2 当社公表の土木工事標準積算基準に記載のない歩掛等については、貴社にてご検討ください。
番号3 上記の機械運転単価表について、令和2年度版建設機械等損料表によりますと、1時間あたりの軽油量は、燃料消費率が「Eオーガ」と「そうでない場合」と2種類ございます。 オーガ出力110kwの場合、17欄は「そうでない場合」が14リットル/h、「Eオーガ」が48リットル/hです。 鋼管矢板打込み工(中堀工法)の諸雑費率に「電力に関する経費等を含み」と記載されていますので、アースオーガ中堀機の1時間当たりの軽油量は14リットルと考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。 内訳書-3~7 鋼管矢板基礎工	番号3 当社公表の土木工事標準積算基準に記載のない歩掛等については、貴社にてご検討ください。

質 問	回 答
<p>番号4</p> <p>導柵・導杭賃料等について、存置日数は「鋼管矢板打込」「鋼管矢板先端部処理」と考えてよろしいでしょうか。これら以外にも考慮されている項目(継手処理等)があれば合わせてご教示ください。</p> <p>内訳書-3～7 鋼管矢板基礎工</p>	<p>番号4</p> <p>金額を記載しない設計書(3)別紙—1(概略工程表)を参考に貴社にてご検討ください。 なお同設計書(3)別紙—1(概略工程表)については下記の質問回答書において修正していますので留意してください。 質問回答日: 2021年4月23日「受付番号7」の回答番号3</p>
<p>番号5</p> <p>導柵・導杭賃料等の供用日数について、搬入5日、搬出5日を想定されていますか。ご教示ください。</p> <p>内訳書-3～7 鋼管矢板基礎工</p>	<p>番号5</p> <p>当社の「土木工事標準積算基準(2020年7月1日)第2編 第4章 ③ 1 一般事項」を参照のうえ、貴社にてご検討ください。</p>
<p>番号6</p> <p>導柵・導杭賃料等について、数量総括表にはスクラップが記載されています。スクラップ控除費には、運搬費も考慮されていますか。ご教示ください。</p> <p>内訳書-3～7 鋼管矢板基礎工</p>	<p>番号6</p> <p>ご質問のとおりとお考えください。</p>
<p>番号7</p> <p>上記の通りの場合、トラック運転は4～4.5tと考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。</p> <p>内訳書-3～7 鋼管矢板基礎工</p>	<p>番号7</p> <p>貴社にてご検討ください。</p>

質 問	回 答
<p>番号8</p> <p>井筒内掘削(床掘)について、土木工事標準積算基準書 2-38頁 第2章 ③作業土工 床掘工 1-2 適用出来ない範囲 に鋼管矢板基礎工があります。国交省 土木工事標準積算基準書 II-3-⑤-7 井筒内掘削工を適用すると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は想定されている歩掛をご教示ください。</p> <p>内訳書-3~7 鋼管矢板基礎工</p>	<p>番号8</p> <p>貴社にてご検討ください。</p>
<p>番号9</p> <p>継手管内モルタル配合例のうち、「水」について、上水道料金のみで、下水道使用料は計上しないと考えるとよろしいでしょうか。ご教示ください。</p> <p>特記仕様書8頁 5-9 継手管内モルタル配合例</p>	<p>番号9</p> <p>本工事の標準案としては、下水道料金は計上していません。</p>
<p>番号10</p> <p>継手管内モルタル配合例のうち、「セメント」について、普通ポルトランドセメント バラ」と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、想定されている名称、規格をご教示ください。</p> <p>特記仕様書8頁 5-9 継手管内モルタル配合例</p>	<p>番号10</p> <p>本工事の標準案としては、継手管内モルタル配合例のうち、セメントについては高炉セメントB種と考えています。また個別の単価についてはお示ししませんので、貴社にてご検討ください。</p>
<p>番号11</p> <p>継手管内モルタル配合例のうち、「細骨材」について、洗い砂(細目または荒目)と考えるとよろしいでしょうか。異なる場合は、想定されている名称、規格をご教示ください。</p> <p>特記仕様書8頁 5-9 継手管内モルタル配合例</p>	<p>番号11</p> <p>本工事の標準案としては、継手管内モルタル配合例のうち、細骨材については洗い、細目と考えています。</p>

質 問	回 答
<p>番号12</p> <p>継手管内モルタル配合例のうち、「細骨材」について、単位がkgです。想定されている単位体積重量をご教示ください。</p> <p>特記仕様書8頁 5-9 継手管内モルタル配合例</p>	<p>番号12</p> <p>貴社にてご検討ください。</p>
<p>番号13</p> <p>継手管内モルタル配合例のうち、「混和剤」は、高性能AE減水剤を想定している。と記載があります。標準型、遅延型、高強度用とありますが、想定されている名称・規格をご教示ください。</p> <p>特記仕様書8頁 5-9 継手管内モルタル配合例</p>	<p>番号13</p> <p>貴社にてご検討ください。</p>
<p>番号14</p> <p>継手管内止水材配合例のうち、「混和材」は、フライアッシュセメントを想定している。と記載があります。①袋物、②バラ のいずれを想定されていますか。ご教示ください。</p> <p>特記仕様書8頁 5-9 継手管内モルタル配合例</p>	<p>番号14</p> <p>個別の単価についてはお示ししませんので、貴社にてご検討ください。</p>
<p>番号15</p> <p>継手管内止水材配合例のうち、「ベントナイト」について、①200メッシュ、②250メッシュ、③300メッシュ のいずれを想定されていますか。ご教示ください。</p> <p>特記仕様書8頁 5-9 継手管内モルタル配合例</p>	<p>番号15</p> <p>本工事の標準案としては、継手管内止水材配合例のうち、ベントナイトについては200メッシュと考えています。</p>

質 問	回 答
<p>番号16</p> <p>型枠(アンカーフレーム箱抜き部)について、条件区分は①一般型枠、鉄筋無筋構造物、②一般型枠、鉄筋無筋構造物(合板円形型枠使用)、③その他 のいずれを想定されていますか。③の場合、条件区分を合わせてご教示ください。</p> <p>内訳書-3～7 鋼管矢板基礎工</p>	<p>番号16</p> <p>本工事の標準案としては、一般型枠、鉄筋無筋構造物と考えています。</p>
<p>番号17</p> <p>機械式継手について、継手の種類は①ねじ節鉄筋継手、②スリーブ圧着ネジ継手、③摩擦圧接ネジ継手、④見積のいずれを想定されていますか。ご教示ください。</p> <p>内訳書-3～7 鋼管矢板基礎工</p>	<p>番号17</p> <p>金額を記載しない設計書(3)5-21に示すとおりと考えており、製品の指定はありません。また併せて質問回答書(質問回答日:2021年6月1日「受付番号17」)の回答番号83もご覧ください。</p>
<p>番号18</p> <p>上記について、④見積採用の場合、単価をご教示ください。</p> <p>内訳書-3～7 鋼管矢板基礎工</p>	<p>番号18</p> <p>個別の単価についてはお示ししませんので、貴社にてご検討ください。</p>
<p>番号19</p> <p>コンクリート(頂版)について、条件区分は無筋・鉄筋構造物、コンクリートポンプ車打設、圧送管の延長は無しと考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、想定されている条件区分をご教示ください。</p> <p>内訳書-3～7 鋼管矢板基礎工</p>	<p>番号19</p> <p>本工事の標準案としては、ご質問のとおりと考えています。</p>

質 問	回 答
<p>番号20</p> <p>上記について、設計日打設量は100～500m³と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。</p> <p>内訳書-3～7 鋼管矢板基礎工</p>	<p>番号20</p> <p>本工事の標準案としては、ご質問のとおりと考えています。</p>
<p>番号21</p> <p>上記について、質問回答 受付番号10 3番「複数回による打設」とご回答があります。設計図からは打継目がわかりかねます。作業日当たり標準打設量として280m³/日から、打継回数を想定されていますか。異なる場合は、作業日当たり標準打設量をご教示ください。</p> <p>内訳書-3～7 鋼管矢板基礎工</p>	<p>番号21</p> <p>貴社にてご検討ください。</p>
<p>番号22</p> <p>埋戻し(井筒内)について、条件区分は最小埋戻し幅4m以上と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、想定されている条件区分をご教示ください。</p> <p>内訳書-3～7 鋼管矢板基礎工</p>	<p>番号22</p> <p>貴社にてご検討ください。</p>
<p>番号23</p> <p>鋼管矢板PPE-3 タイプEとFの吊り金具について、数量総括表には16kg/本と記載されています。図面51/157 吊り金具①が2kg/個とすると、1本あたり20kg必要です。同じ吊り金具①を使用する鋼管矢板PPE-4 タイプEとFの数量総括表には、吊り金具が20kg/本と記載されています。PPE-3も、1本あたり20kgと考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。</p> <p>数量総括表7頁 橋脚工 鋼管矢板基礎工(PPE-3) 図面51/157</p>	<p>番号23</p> <p>ご質問のとおりであり、PPE-3タイプEとFの吊り金具について、金額を記載しない設計書(2)に誤記がありましたので、【数量総括表 橋脚工 鋼管矢板基礎工(PPE-3) 7頁】を別添正誤表のとおり修正します。</p>

質 問	回 答
<p>番号24</p> <p>鋼管矢板PPE-3 タイプEとFのずれ止めについて、数量総括表には24kg/本と記載されています。図面56/157 数量表の形状寸法はPL-25*12*3000であり、7850kg/m3より1個当たりの重量は7.065kgです。杭1本当たり14kgではないでしょうか。ご教示ください。</p> <p>数量総括表7頁 橋脚工 鋼管矢板基礎工(PPE-3) 図面51/157</p>	<p>番号24</p> <p>ご質問のとおりであり、PPE-3タイプEとFのずれ止めについて、設計図及び金額を記載しない設計書(2)に誤記がありましたので、【PPE-3橋脚杭頭結合部詳細図__図番号56】及び【数量総括表 橋脚工 鋼管矢板基礎工(PPE-3) __7頁】を別添正誤表のとおり修正します。</p>
<p>番号25</p> <p>同様に、鋼管矢板PPE-4 タイプEとFのずれ止めについて、杭1本当たり14kgではないでしょうか。ご教示ください。</p> <p>数量総括表9頁 橋脚工 鋼管矢板基礎工(PPE-4) 図面74/158</p>	<p>番号25</p> <p>ご質問のとおりであり、PPE-4タイプEとFのずれ止めについて、設計図及び金額を記載しない設計書(2)に誤記がありましたので、【PPE-4橋脚杭頭結合部詳細図__図番号74】及び【数量総括表 橋脚工 鋼管矢板基礎工(PPE-4) __9頁】を別添正誤表のとおり修正します。</p> <p>また、同設計図について位置図における杭頭結合部の杭本数に誤りがありましたので、併せて下記のとおり修正します。なお、詳細については別添正誤表をご確認ください。</p> <p>金額を記載しない設計書(1) 内訳書—6 金額を記載しない設計書(2) 10頁 設計図 図番号74 (杭頭部中詰コンクリートおよび杭頭補強鉄筋)</p>
<p>番号26</p> <p>既成杭工(鋼管杭)の銅バンドについて、数量総括表には個数の記載がありません。当初未計上と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。</p> <p>数量総括表11頁 橋脚工 既成杭工(鋼管杭)</p>	<p>番号26</p> <p>既製杭工(鋼管杭)の銅バンドについて、金額を記載しない設計書(2)に誤記がありましたので、【数量総括表 橋脚工 既製杭工(鋼管杭)(PPE-5、PE-1) __17頁】を別添正誤表のとおり修正します。</p>
<p>番号27</p> <p>既成杭工(鋼管杭)について、異形鉄筋を用いた補強リングが必要と思われそうですが、図面に図示が無く数量総括表にも項目がありません。当初未計上とし、協議の対象とさせていただけますでしょうか。ご教示ください。</p> <p>数量総括表11頁 橋脚工 既成杭工(鋼管杭)</p>	<p>番号27</p> <p>本工事の標準案としては、既製杭工(鋼管杭)について、異形鉄筋を用いた補強リングは含んでいません。異形鉄筋を用いた補強リングが必要と監督員が認めた場合は、協議の対象と考えています。</p>

質 問	回 答
<p>番号28</p> <p>鋼管杭の杭埋込費について、国交省 土木工事標準積算基準書 II-3-①-14 5-3 諸雑費には、(2)中堀工(グラウト注入)による鋼管・既成コンクリート杭打込みの諸雑費は、中略鋼管吊具、ずれ止め、ずれ止め用スッパ中略の費用である。と記載されています。 数量総括表には吊金具、ずれ止め、ずれ止め用スッパの数量が個別に記載されていますが、これらは諸雑費に含むと考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。</p> <p>内訳書-9 既成杭工(鋼管杭)</p>	<p>番号28</p> <p>当社公表の土木工事標準積算基準に記載のない歩掛等については、貴社にてご検討ください。</p>
<p>番号29</p> <p>上記の通りの場合、吊金具、ずれ止め、ずれ止めスッパの他にも諸雑費に含む項目(現場円周溶接用部材等)があれば、ご教示ください。</p> <p>内訳書-9 既成杭工(鋼管杭)</p>	<p>番号29</p> <p>当社公表の土木工事標準積算基準に記載のない歩掛等については、貴社にてご検討ください。</p>
<p>番号30</p> <p>鋼管杭の土砂積込費について、条件区分は「積込(ルーズ)、土量50,000m3未満」と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、想定されている条件区分をご教示ください。</p> <p>内訳書-9 既成杭工(鋼管杭)</p>	<p>番号30</p> <p>貴社にてご検討ください。</p>
<p>番号31</p> <p>杭頭部中詰コンクリートについて、条件区分は「無筋鉄筋構造物、ポンプ車打設、圧送管の延長は無し」と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、想定されている条件区分をご教示ください。</p> <p>内訳書-5、6、10 鋼管矢板基礎工(PPE-3と4) 既成杭工(鋼管杭)</p>	<p>番号31</p> <p>本工事の標準案としては、ご質問のとおりと考えています。</p>

質 問	回 答
<p>番号32</p> <p>上記について、設計日打設量は10～100m³と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。</p> <p>内訳書-5、6、10 鋼管矢板基礎工(PPE-3と4) 既成杭工(鋼管杭)</p>	<p>番号32</p> <p>本工事の標準案としては、ご質問のとおりと考えています。</p>
<p>番号33</p> <p>杭頭部中詰コンクリートの摘要欄には、養生費を含むとありませんので、一般養生は未計上と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。</p> <p>内訳書-5、6、10 鋼管矢板基礎工(PPE-3と4) 既成杭工(鋼管杭)</p>	<p>番号33</p> <p>本工事の標準案としては、ご質問のとおりと考えています。</p>
<p>番号34</p> <p>特記仕様書には、「掘削に伴う発生土または杭掘削に伴う発生土(杭土)は、仮置き場までダンプトラック(水密式ベッセル車)にて運搬し」と記載されています。水密式ベッセル車は、標準歩掛にはございません。見積採用でしょうか。ご教示ください。</p> <p>特記仕様書12～13頁 掘削に伴う発生土 杭掘削に伴う発生土(杭土)</p>	<p>番号34</p> <p>貴社にてご検討ください。</p>
<p>番号35</p> <p>上記について、見積採用の場合、単価(m³当たり)をご教示ください。</p> <p>特記仕様書12～13頁 掘削に伴う発生土 杭掘削に伴う発生土(杭土)</p>	<p>番号35</p> <p>上記の回答番号34のとおりとお考えください。なお個別の単価についてはお示ししませんので、貴社にてご検討ください。</p>

質 問	回 答
<p>番号36</p> <p>上記について、見積採用でない場合、想定されている標準歩掛をご教示ください。</p> <p>特記仕様書12～13頁 掘削に伴う発生土 杭掘削に伴う発生土(杭土)</p>	<p>番号36</p> <p>貴社にてご検討ください。</p>
<p>番号37</p> <p>別紙-2 施工における作業ヤード及び発生土仮置き場(参考図)によりますと、PPE-5(L)とPPE-6は同じ作業ヤードと見受けられます。PPE-6側に掘削残土のスペースがありますが、特記仕様書の通り、PPE-5(L)で発生する杭土も、別紙-2の発生土仮置き場まで、ダンプトラック(水密式バッセル車)で運搬すると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。</p> <p>特記仕様書13頁 杭掘削に伴う発生土(杭土)</p>	<p>番号37</p> <p>本工事の標準案としては、ご質問のとおりとお考えください。</p>
<p>番号38</p> <p>PPE-5の床掘について、鋼管杭の杭頭付近の条件区分は、5m以深になるため①土砂、掘削深さ5mを超え20m以下、②それ以外、のいずれを想定されていますか。②の場合、条件区分をご教示ください。</p> <p>内訳書-10 作業土工</p>	<p>番号38</p> <p>本工事の標準案としては、土砂、掘削深さ5 mを超え20 m以下と考えています。</p>
<p>番号39</p> <p>上記①の通りの場合、土木工事標準積算基準 第2章 土工 2-42頁 - 5.障害の有無 有り;②土留・仮締切工の中に切梁・腹起しまたは基礎杭等の障害がある場合と記載があります。ここでは「基礎杭等の障害がある場合」と考えて、障害の有無は「有り」でよろしいでしょうか。異なる場合は、条件区分をご教示ください。</p> <p>内訳書-10 作業土工</p>	<p>番号39</p> <p>本工事の標準案としては、ご質問のとおりと考えています。</p>

質 問	回 答
<p>番号40</p> <p>PPE-5およびPE-1 床掘りの切梁腹起し設置後の条件区分について、掘削深さが5m未満までは、①土砂、標準、切梁腹起し式、または水密式ベッセル車で運搬より、含水量が高いと想定しクラムシェルの利用として②土砂、掘削深さ5mを超え20m以下、切梁腹起し式、③それ以外、のいずれを想定されていますか。③の場合、条件区分をご教示ください。</p> <p>内訳書-10 作業土工</p>	<p>番号40</p> <p>本工事の標準案としては、土砂、標準、切梁腹起式と考えています。</p>
<p>番号41</p> <p>上記について、①の場合、土木工事標準積算基準 第2章 土工 2-42頁 - 6.施工方法「標準」・・・中略・・・において掘削箇所が地下水位等で排水をせず水中掘削作業を行う場合は障害の有無で「有り」を適用する。と記載があります。地下水位が高いと考えて、障害の有無は「有り」と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。</p> <p>内訳書-10 作業土工</p>	<p>番号41</p> <p>本工事の標準案としては、障害の有無で「有り」と考えています。</p>
<p>番号42</p> <p>埋戻しについて、条件区分は「最大埋戻し幅4m以上」と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、条件区分をご教示ください。</p> <p>内訳書-10 作業土工</p>	<p>番号42</p> <p>本工事の標準案としては、ご質問のとおりと考えています。</p>
<p>番号43</p> <p>均しコンクリートについて、条件区分は「無筋鉄筋構造物、ポンプ車打設、圧送管の延長は無し」と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、想定されている条件区分をご教示ください。</p> <p>内訳書-11 橋脚フーチング工</p>	<p>番号43</p> <p>本工事の標準案としては、ご質問のとおりと考えています。</p>

質 問	回 答
<p>番号44</p> <p>上記について、設計日打設量は10～100m³と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。</p> <p>内訳書-11 橋脚フーチング工</p>	<p>番号44</p> <p>本工事の標準案としては、ご質問のとおりと考えています。</p>
<p>番号45</p> <p>均しコンクリートの摘要欄には、養生費を含むとありませんので、一般養生は未計上と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。</p> <p>内訳書-11 橋脚フーチング工</p>	<p>番号45</p> <p>本工事の標準案としては、ご質問のとおりと考えています。</p>
<p>番号46</p> <p>型枠について、土木工事標準積算基準 第10章 基礎工 10-8頁 2-2 型枠(素掘りフーチング型枠)を適用すると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、想定されている歩掛をご教示ください。</p> <p>内訳書-11 橋脚フーチング工</p>	<p>番号46</p> <p>本工事の標準案としては、「土木工事標準積算基準(2020年7月1日) 第2編 第10章 ⑤ 1 適用範囲」に示すとおり、「本編 第6章 構造物工<コンクリート構造物>⑥型枠工や国土交通省土木工事標準積算基準書を参照すること。」とお考えください。</p>
<p>番号47</p> <p>上記の通りの場合、フォームタイの損率は、土木工事標準積算基準 第1編第4章 ②建設用仮設材の損料について 2 同一目的に使用する反復転用仮設材 損率によると考えてよろしいでしょうか。その場合の回数と限度をご教示ください。</p> <p>内訳書-11 橋脚フーチング工</p>	<p>番号47</p> <p>上記の回答番号46とお考えください。</p>

質 問	回 答
<p>番号48</p> <p>コンクリートについて、土木工事標準積算基準 6-17頁 第6章 構造物工 ④橋台・橋脚工 2-2 橋台・橋脚打設歩掛を適用すると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、想定されている歩掛をご教示ください。</p> <p>内訳書-11と12 橋脚フーチング工 橋脚躯体工(柱部)</p>	<p>番号48</p> <p>本工事の標準案としては、ご質問のとおりと考えています。</p>
<p>番号49</p> <p>上記の通りの場合、コンクリートのロス率をご教示ください。</p> <p>内訳書-11と12 橋脚フーチング工 橋脚躯体工(柱部)</p>	<p>番号49</p> <p>当社公表の土木工事標準積算基準に記載のない歩掛等については、貴社にてご検討ください。</p>
<p>番号50</p> <p>型枠について、土木工事標準積算基準 第6章 構造物工 6-36頁 3 施工パッケージ 条件区分は「一般型枠、無筋鉄筋構造物」を適用すると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、想定されている歩掛をご教示ください。</p> <p>内訳書-12 橋脚躯体工(柱部)</p>	<p>番号50</p> <p>本工事の標準案としては、ご質問のとおりと考えています。</p>
<p>番号51</p> <p>鋼矢板賃料等について、PPE-5(R)またはPE-1からPPE-5(L)へ、転用を考慮されていますか。ご教示ください。</p> <p>内訳書-19 土留・仮締切工</p>	<p>番号51</p> <p>貴社にてご検討ください。</p>

質 問	回 答
<p>番号52</p> <p>切梁・腹起のうち油圧ジャッキ加圧・除圧費について、①土木工事標準積算基準 第15章 開削トンネル工 15-22頁 表⑧-1-5-6 プレート導入工による、②見積採用、③その他、のいずれを想定されていますか。③の場合、歩掛をご教示ください。</p> <p>内訳書-19 土留・仮締切工</p>	<p>番号52</p> <p>貴社にてご検討ください。</p>
<p>番号53</p> <p>上記の②見積採用の場合、加圧費、除圧費それぞれの見積単価をご教示ください。</p> <p>内訳書-19 土留・仮締切工</p>	<p>番号53</p> <p>上記の回答番号52のとおりとお考えください。なお個別の単価についてはお示ししませんので、貴社にてご検討ください。</p>
<p>番号54</p> <p>切梁・腹起し賃料等について、PPE-5(R)またはPE-1からPPE-5(L)へ、転用を考慮されていますか。ご教示ください。</p> <p>内訳書-19 土留・仮締切工</p>	<p>番号54</p> <p>貴社にてご検討ください。</p>
<p>番号55</p> <p>送気設備運転について、同じ作業気圧(掘削深さ)でも、掘削中、休止中、構築中で空気圧縮機の運転台数と運転時間を分けて延べ運転時間を算出すると考えてよろしいでしょうか。</p> <p>例えば 空気圧縮機の必要台数を、沈下掘削作業中は2台、それ以外は1台 掘削沈下日数10日(実働7日×1.4)、躯体構築(沈下掘削と並行しない)7日(実働5日×1.4)とすると、 沈下掘削:8時間/方×2方/日×7日×2台=224時間・台 休止中:(24時間/日×10日-112時間)×1台=128時間・台 構築中:24時間/日×7日×1台=168時間・台 延べ:520時間・台 異なる場合は、想定されている算出方法をご教示ください。</p> <p>内訳書-19 土留・仮締切工</p>	<p>番号55</p> <p>当社公表の土木工事標準積算基準に記載のない歩掛等については、貴社にてご検討ください。</p>

六甲アイランド東工区下部工事 正誤表

「受付番号19」質問23、24

(正)

(誤)

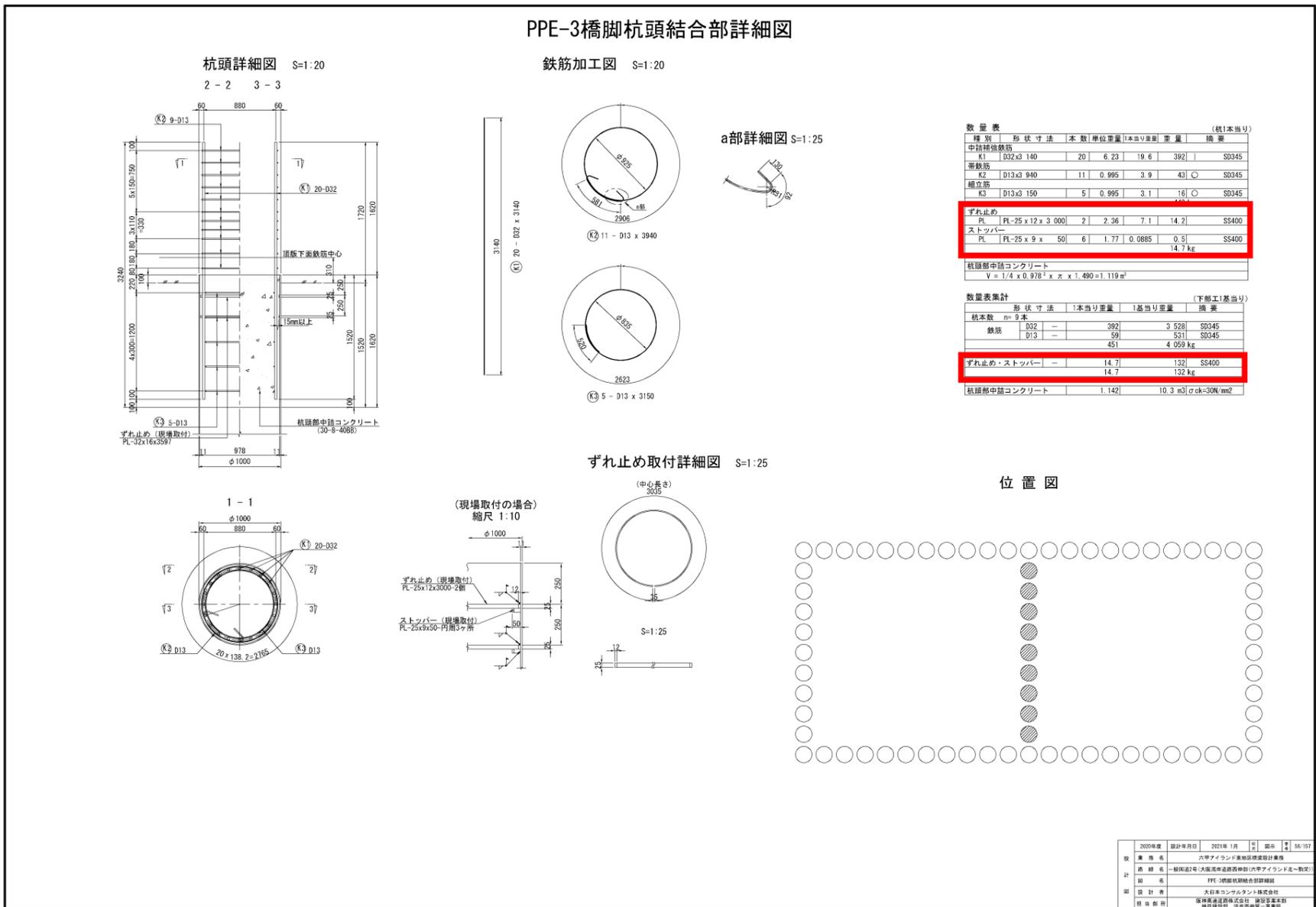
六甲アイランド東工区下部工事 数量総括表 () 内数量については、参考数量として示すものであり、契約数量ではありません。

工種	種別	細 別	規 格	区 分	単 位	PPE-3						合 計		
						タイプA	タイプB	タイプC	タイプD	タイプE	タイプF			
橋脚工 (PPE-3)	鋼管矢板基礎工	鋼管矢板	φ1000 L=56.5m	元設計	本	28	30	4	2	5	4	73		
		変更設計												
		(1本あたり数量)	元設計											
		鋼管矢板	SKY490 φ1000 t=25	元設計	m/本	10.0	10.0	10.0	10.0					
		変更設計												
		鋼管矢板	SKY490 φ1000 t=25	元設計	t/本	6.010	6.010	6.010	6.010					
		変更設計												
		鋼管矢板	SKY490 φ1000 t=18	元設計	m/本	34.0	34.0	34.0	34.0					
		変更設計												
		鋼管矢板	SKY490 φ1000 t=18	元設計	t/本	14.824	14.824	14.824	14.824					
		変更設計												
		鋼管矢板	SKY490 φ1000 t=18	元設計	m/本	12.5	12.5	12.5	12.5	56.500	56.500			
		変更設計												
		鋼管矢板	SKY400 φ1000 t=11	元設計	t/本	3.350	3.350	3.350	3.350	15.142	15.142			
		変更設計												
		鋼管矢板	SKY400 φ1000 t=11	元設計	m/本	56.5	56.5	56.5	56.5	56.5	56.5			
		変更設計												
		フリクションカッター				元設計	kg/本	90	90	90	90	90	90	
		現場円周溶接用部材				元設計	kg/本	20	20	20	20	20	20	
		現場円周溶接				元設計	箇所/本	4	4	4	4	4	4	
		工場円周溶接				元設計	箇所/本	2	2	2	2			
		銅バンド				元設計	個							1
		ずれ止め				元設計	kg/本				14	14		
		ずれ止め用ストッパー				元設計	個/本				6	6		
		溶接				元設計	m/本				6.0	6.0		
		吊金具				元設計	kg/本	44	44	44	44	20	20	
		編鋼管高耐力継手				元設計	m/本	104.6	104.6	104.6	156.9	104.6	104.6	
		編鋼管連結継手				元設計	m/本	4.8	4.8	4.8	7.2	4.8	4.8	
		継手管先端杓				元設計	個	56	60	8	6	10	8	
		埋込長				元設計	m/本	56.5	56.5	56.5	56.5	56.5	56.5	
杭土量				元設計	m							509		
導棒・導杭				元設計	式							1		
導棒				元設計	(t)							(16.871)		
導杭				元設計	(t)							(27.900)		
導杭				元設計	(本)							(50)		
導棒受台				元設計	(t)							(1.689)		
仮結合材				元設計	(t)							(1.806)		
スクラップ				元設計	(t)							(3.495)		
導棒・導杭賃料等				元設計	式							1		

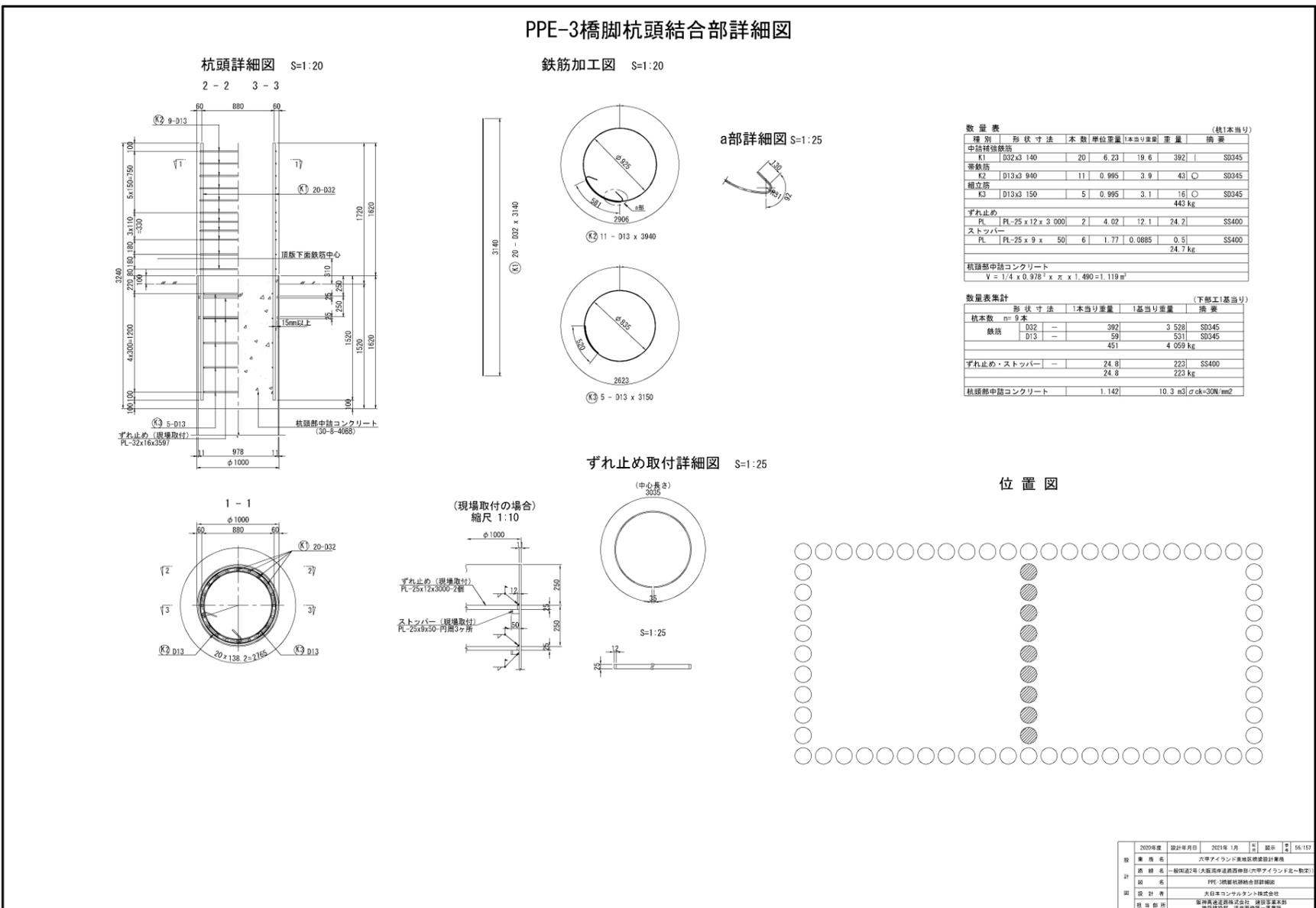
六甲アイランド東工区下部工事 数量総括表

工種	種別	細 別	規 格	区 分	単 位	PPE-3						合 計		
						タイプA	タイプB	タイプC	タイプD	タイプE	タイプF			
橋脚工 (PPE-3)	鋼管矢板基礎工	鋼管矢板	φ1000 L=56.5m	元設計	本	28	30	4	2	5	4	73		
		変更設計												
		(1本あたり数量)	元設計											
		鋼管矢板	SKY490 φ1000 t=25	元設計	m/本	10.0	10.0	10.0	10.0					
		変更設計												
		鋼管矢板	SKY490 φ1000 t=25	元設計	t/本	6.010	6.010	6.010	6.010					
		変更設計												
		鋼管矢板	SKY490 φ1000 t=18	元設計	m/本	34.0	34.0	34.0	34.0					
		変更設計												
		鋼管矢板	SKY490 φ1000 t=18	元設計	t/本	14.824	14.824	14.824	14.824					
		変更設計												
		鋼管矢板	SKY490 φ1000 t=18	元設計	m/本	12.5	12.5	12.5	12.5	56.500	56.500			
		変更設計												
		鋼管矢板	SKY400 φ1000 t=11	元設計	t/本	3.350	3.350	3.350	3.350	15.142	15.142			
		変更設計												
		鋼管矢板	SKY400 φ1000 t=11	元設計	m/本	56.5	56.5	56.5	56.5	56.5	56.5			
		変更設計												
		フリクションカッター				元設計	kg/本	90	90	90	90	90	90	
		現場円周溶接用部材				元設計	kg/本	20	20	20	20	20	20	
		現場円周溶接				元設計	箇所/本	4	4	4	4	4	4	
		工場円周溶接				元設計	箇所/本	2	2	2	2			
		銅バンド				元設計	個							1
		ずれ止め				元設計	kg/本						24	24
		ずれ止め用ストッパー				元設計	個/本					6	6	
		溶接				元設計	m/本					6.0	6.0	
		吊金具				元設計	kg/本	44	44	44	44	16	16	
		編鋼管高耐力継手				元設計	m/本	104.6	104.6	104.6	156.9	104.6	104.6	
		編鋼管連結継手				元設計	m/本	4.8	4.8	4.8	7.2	4.8	4.8	
		継手管先端杓				元設計	個	56	60	8	6	10	8	
		埋込長				元設計	m/本	56.5	56.5	56.5	56.5	56.5	56.5	
杭土量				元設計	m							509		
導棒・導杭				元設計	式							1		
導棒				元設計	(t)							(16.871)		
導杭				元設計	(t)							(27.900)		
導杭				元設計	(本)							(50)		
導棒受台				元設計	(t)							(1.689)		
仮結合材				元設計	(t)							(1.806)		
スクラップ				元設計	(t)							(3.495)		
導棒・導杭賃料等				元設計	式							1		

(正)



(誤)



六甲アイランド東工区下部工事 正誤表

「受付番号19」質問25

(正)

六甲アイランド東工区下部工事 数量総括表 () 内数量については、参考数量として示すものであり、契約数量ではありません。												
工種	種別	細 別	規 格	区 分	単 位	PPE-4						合 計
						タイプA	タイプB	タイプC	タイプD	タイプE	タイプF	
橋脚工	鋼管矢板基礎工 (PPE-4)	鋼管矢板	φ1000 L=53.0m	元設計	本	22	28	4	2	3	4	63
		変更設計										
		(1本あたり数量)		元設計								
				変更設計								
		鋼管矢板	SKY490 φ1000 t=21	元設計	m/本	10.0	10.0	10.0	10.0			
		変更設計										
		鋼管矢板	SKY490 φ1000 t=21	元設計	t/本	5.070	5.070	5.070	5.070			
		変更設計										
		鋼管矢板	SKY490 φ1000 t=16	元設計	m/本	31.0	31.0	31.0	31.0			
		変更設計										
		鋼管矢板	SKY490 φ1000 t=16	元設計	t/本	12.028	12.028	12.028	12.028			
		変更設計										
		鋼管矢板	SKY400 φ1000 t=11	元設計	m/本	12.0	12.0	12.0	12.0	53.0	53.0	
		変更設計										
		鋼管矢板	SKY400 φ1000 t=11	元設計	t/本	3.216	3.216	3.216	3.216	14.204	14.204	
		変更設計										
		矢板長		元設計	m/本	53.0	53.0	53.0	53.0	53.0	53.0	
				変更設計								
		フリクションカッター		元設計	kg/本	90	90	90	90	90	90	
				変更設計								
		現場円周溶接用部材		元設計	kg/本	20	20	20	20	20	20	
				変更設計								
		現場円周溶接		元設計	箇所/本	4	4	4	4	4	4	
				変更設計								
		工場円周溶接		元設計	箇所/本	2	2	2	2			
				変更設計								
		銅バンド		元設計	個							1
				変更設計								
ずれ止め	t=12mm SS400	元設計	kg/本					14	14			
			変更設計									
ずれ止め用ストッパー	t=9mm SS400	元設計	個/本					6	6			
			変更設計									
溶接		元設計	m/本					6.0	6.0			
		変更設計										
吊金具		元設計	kg/本	26	26	26	26	20	20			
		変更設計										
編鋼管高耐力継手	φ165.2 t=11	元設計	m/本	97.8	97.8	97.8	146.7	97.8	97.8			
			変更設計									
編鋼管連結継手	φ165.2 t=11	元設計	m/本	4.8	4.8	4.8	7.2	4.8	4.8			
			変更設計									
継手管先端巻	半閉塞型	元設計	個	44	56	8	6	6	8			
			変更設計									
埋込長	平均N値=21.0	元設計	m/本	53.0	53.0	53.0	53.0	53.0	53.0			
			変更設計									
杭土量		元設計	m							445		
		変更設計										
導棒・導杭		元設計	式							1		
		変更設計										
導棒	H-300	元設計	(t)							(14.549)		
			変更設計									
導杭	H-300	元設計	(t)							(23.436)		
			変更設計									
導杭	H-300	元設計	(本)							(42)		
			変更設計									
導棒受台	溝形鋼 200×90×8	元設計	(t)							(1.419)		
			変更設計									
仮結合材	等辺山形鋼 75×75×9	元設計	(t)							(1.558)		
			変更設計									
スクラップ		元設計	(t)							(2.977)		
		変更設計										
導棒・導杭賃料等		元設計	式							1		
		変更設計										
		元設計										
		変更設計										

(誤)

六甲アイランド東工区下部工事 数量総括表												
工種	種別	細 別	規 格	区 分	単 位	PPE-4						合 計
						タイプA	タイプB	タイプC	タイプD	タイプE	タイプF	
橋脚工	鋼管矢板基礎工 (PPE-4)	鋼管矢板	φ1000 L=53.0m	元設計	本	22	28	4	2	3	4	63
		変更設計										
		(1本あたり数量)		元設計								
				変更設計								
		鋼管矢板	SKY490 φ1000 t=21	元設計	m/本	10.0	10.0	10.0	10.0			
		変更設計										
		鋼管矢板	SKY490 φ1000 t=21	元設計	t/本	5.070	5.070	5.070	5.070			
		変更設計										
		鋼管矢板	SKY490 φ1000 t=16	元設計	m/本	31.0	31.0	31.0	31.0			
		変更設計										
		鋼管矢板	SKY490 φ1000 t=16	元設計	t/本	12.028	12.028	12.028	12.028			
		変更設計										
		鋼管矢板	SKY400 φ1000 t=11	元設計	m/本	12.0	12.0	12.0	12.0	53.0	53.0	
		変更設計										
		鋼管矢板	SKY400 φ1000 t=11	元設計	t/本	3.216	3.216	3.216	3.216	14.204	14.204	
		変更設計										
		矢板長		元設計	m/本	53.0	53.0	53.0	53.0	53.0	53.0	
				変更設計								
		フリクションカッター		元設計	kg/本	90	90	90	90	90	90	
				変更設計								
		現場円周溶接用部材		元設計	kg/本	20	20	20	20	20	20	
				変更設計								
		現場円周溶接		元設計	箇所/本	4	4	4	4	4	4	
				変更設計								
		工場円周溶接		元設計	箇所/本	2	2	2	2			
				変更設計								
		銅バンド		元設計	個							1
				変更設計								
ずれ止め	t=12mm SS400	元設計	kg/本							24	24	
			変更設計									
ずれ止め用ストッパー	t=9mm SS400	元設計	個/本							6	6	
			変更設計									
溶接		元設計	m/本							6.0	6.0	
		変更設計										
吊金具		元設計	kg/本	26	26	26	26	26	20	20		
		変更設計										
編鋼管高耐力継手	φ165.2 t=11	元設計	m/本	97.8	97.8	97.8	146.7	97.8	97.8			
			変更設計									
編鋼管連結継手	φ165.2 t=11	元設計	m/本	4.8	4.8	4.8	7.2	4.8	4.8			
			変更設計									
継手管先端巻	半閉塞型	元設計	個	44	56	8	6	6	8			
			変更設計									
埋込長	平均N値=21.0	元設計	m/本	53.0	53.0	53.0	53.0	53.0	53.0			
			変更設計									
杭土量		元設計	m							445		
		変更設計										
導棒・導杭		元設計	式							1		
		変更設計										
導棒	H-300	元設計	(t)							(14.549)		
			変更設計									
導杭	H-300	元設計	(t)							(23.436)		
			変更設計									
導杭	H-300	元設計	(本)							(42)		
			変更設計									
導棒受台	溝形鋼 200×90×8	元設計	(t)							(1.419)		
			変更設計									
仮結合材	等辺山形鋼 75×75×9	元設計	(t)							(1.558)		
			変更設計									
スクラップ		元設計	(t)							(2.977)		
		変更設計										
導棒・導杭賃料等		元設計	式							1		
		変更設計										
		元設計										
		変更設計										

六甲アイランド東工区下部工事 正誤表

「受付番号19」質問25

(正)

(誤)

六甲アイランド東工区下部工事 数量総括表 () 内数量については、参考数量として示すものであり、契約数量ではありません。												
工種	種別	細別	規格	区分	単位	PPE-4						合計
						タイプA	タイプB	タイプC	タイプD	タイプE	タイプF	
橋脚工	鋼管矢板基礎工 (PPE-4)	井筒内掘削(床掘り)		元設計	m							1,397
		変更設計										
		継手処理	土砂	元設計	本	22	28	4	2	3	4	63
		変更設計										
		継手管内排土		元設計	m							3,292.2
		変更設計										
		継手管内モルタル		元設計	m							3,191.7
		変更設計										
		継手管内モルタル	σ ck=40N/mm ²	元設計	m ³							83.8
		変更設計										
		継手管内止水材		元設計	m							49.3
		変更設計										
		継手管内止水材	σ ck=0.2N/mm ²	元設計	m ³							1.4
		変更設計										
		中詰コンクリート		元設計	m ³							411.4
		変更設計	18-8-40BB									
		散砂	t=200mm	元設計	m ³							227.9
		変更設計										
		底スラブコンクリート		元設計	m ³							227.9
		変更設計	18-8-40BB t=300mm									
		杭切断		元設計	本							63
		変更設計	φ1000									
		スクラップ		元設計	t							29.805
		変更設計										
		頂版結合(鉄筋スタッド)		元設計	段							560
		変更設計	SM490A-SD D22 L=1.0m									
		頂版結合(鉄筋スタッド)		元設計	本							2,240
		変更設計	SM490A-SD D22 L=1.0m									
頂版結合(鉄筋スタッド)		元設計	段							672		
変更設計	SM490A-SD D22 L=0.7m											
頂版結合(鉄筋スタッド)		元設計	本							2,688		
変更設計	SM490A-SD D22 L=0.7m											
型枠	アンカーフレーム	元設計	m ²							17.6		
変更設計	箱抜き部											
鉄筋		元設計	t							54.413		
変更設計	SD345 D16~D25											
鉄筋		元設計	t							57.952		
変更設計	SD490 D38											
鉄筋		元設計	t							93.687		
変更設計	SD490 D51											
機械式継手		元設計	箇所							153		
変更設計	SD490 D38											
機械式継手		元設計	箇所							448		
変更設計	SD490 D51											
機械式鉄筋定着		元設計	箇所							4,150		
変更設計	SD345 D22 4m<L≦5m											
コンクリート(頂版)		元設計	m ³							1,016.0		
変更設計	30-8-40BB											
埋戻し(井筒内)		元設計	m ³							217		
変更設計	土砂 工区内流用土											
杭頭部中詰コンクリート		元設計	m ³							7.8		
変更設計	30-8-40BB											
杭頭補強鉄筋		元設計	t							0.413		
変更設計	SD345 D13											
杭頭補強鉄筋		元設計	t							2.744		
変更設計	SD345 D29~32											
元設計												
変更設計												
元設計												
変更設計												
元設計												
変更設計												
元設計												
変更設計												

六甲アイランド東工区下部工事 数量総括表												
工種	種別	細別	規格	区分	単位	PPE-4						合計
						タイプA	タイプB	タイプC	タイプD	タイプE	タイプF	
橋脚工	鋼管矢板基礎工 (PPE-4)	井筒内掘削(床掘り)		元設計	m ³							1,397
		変更設計										
		継手処理	土砂	元設計	本	22	28	4	2	3	4	63
		変更設計										
		継手管内排土		元設計	m							3,292.2
		変更設計										
		継手管内モルタル		元設計	m							3,191.7
		変更設計										
		継手管内モルタル	σ ck=40N/mm ²	元設計	m ³							83.8
		変更設計										
		継手管内止水材		元設計	m							49.3
		変更設計										
		継手管内止水材	σ ck=0.2N/mm ²	元設計	m ³							1.4
		変更設計										
		中詰コンクリート		元設計	m ³							411.4
		変更設計	18-8-40BB									
		散砂	t=200mm	元設計	m ³							227.9
		変更設計										
		底スラブコンクリート		元設計	m ³							227.9
		変更設計	18-8-40BB t=300mm									
		杭切断		元設計	本							63
		変更設計	φ1000									
		スクラップ		元設計	t							29.805
		変更設計										
		頂版結合(鉄筋スタッド)		元設計	段							560
		変更設計	SM490A-SD D22 L=1.0m									
		頂版結合(鉄筋スタッド)		元設計	本							2,240
		変更設計	SM490A-SD D22 L=1.0m									
頂版結合(鉄筋スタッド)		元設計	段							672		
変更設計	SM490A-SD D22 L=0.7m											
頂版結合(鉄筋スタッド)		元設計	本							2,688		
変更設計	SM490A-SD D22 L=0.7m											
型枠	アンカーフレーム	元設計	m ²							17.6		
変更設計	箱抜き部											
鉄筋		元設計	t							54.413		
変更設計	SD345 D16~D25											
鉄筋		元設計	t							57.952		
変更設計	SD490 D38											
鉄筋		元設計	t							93.687		
変更設計	SD490 D51											
機械式継手		元設計	箇所							153		
変更設計	SD490 D38											
機械式継手		元設計	箇所							448		
変更設計	SD490 D51											
機械式鉄筋定着		元設計	箇所							4,150		
変更設計	SD345 D22 4m<L≦5m											
コンクリート(頂版)		元設計	m ³							1,016.0		
変更設計	30-8-40BB											
埋戻し(井筒内)		元設計	m ³							217		
変更設計	土砂 工区内流用土											
杭頭部中詰コンクリート		元設計	m ³							9.1		
変更設計	30-8-40BB											
杭頭補強鉄筋		元設計	t							0.472		
変更設計	SD345 D13											
杭頭補強鉄筋		元設計	t							3.136		
変更設計	SD345 D29~32											
元設計												
変更設計												
元設計												
変更設計												
元設計												
変更設計												

六甲アイランド東工区下部工事 正誤表

「受付番号19」質問25

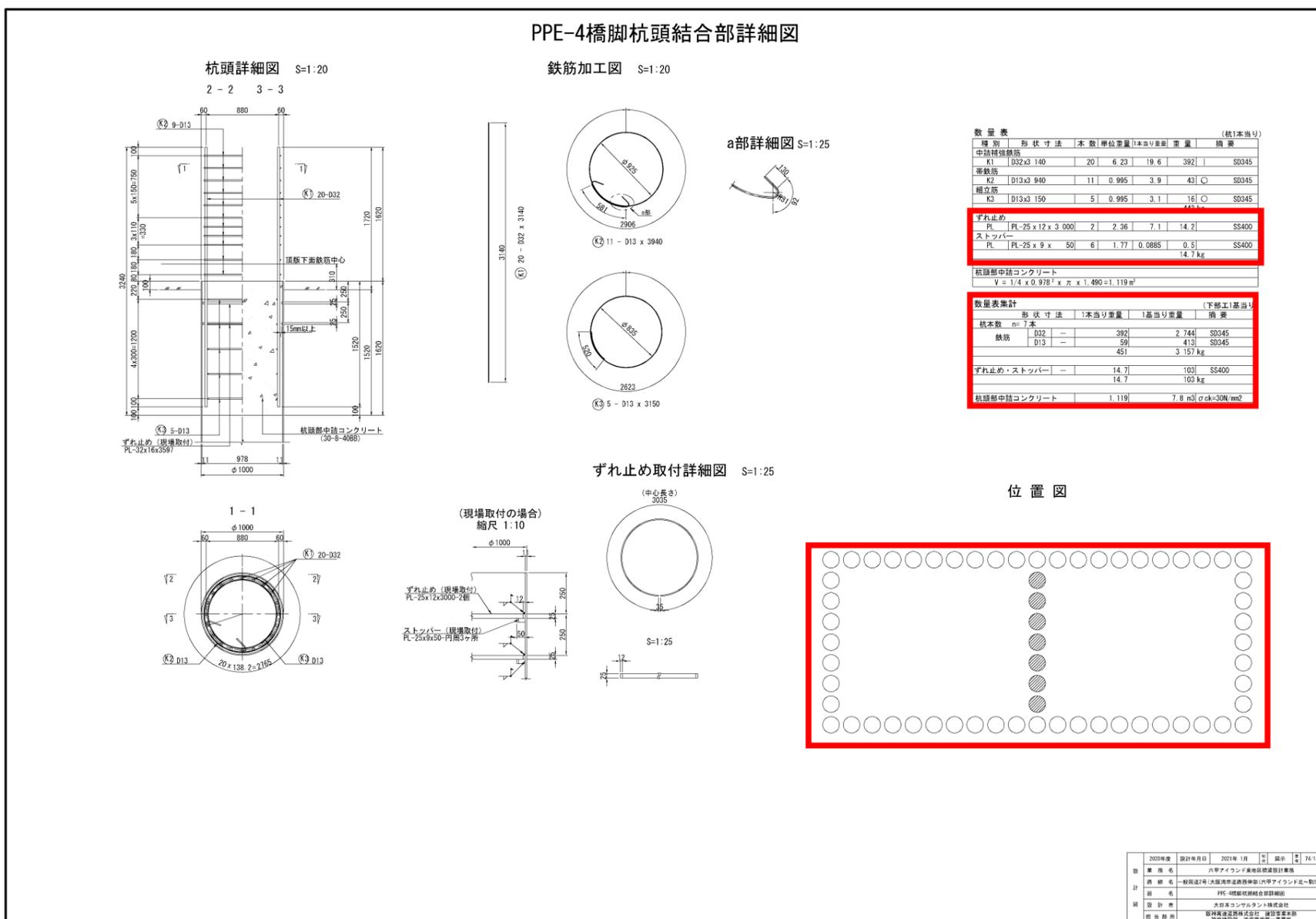
(正)

鋼管矢板基礎工 (P P E - 4)						
(1 基 当 り)						
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鋼管矢板	φ1000 L=53.0m	本	63			鋼管矢板埋込費、杭頭処理費、現場取卸費を含む
導杭・導杭		式	1			導杭・導杭設置・撤去費を含む
導杭・導杭資材等		式	1			導杭資材等を含む
井筒内掘削(床掘り)	土砂	m ³	1,397			掘削・積込費を含む
継手処理		本	63			継手管内排土費、継手管内モルタル費、継手管内止水材費を含む
中詰コンクリート	18-8-40BB	m ³	411.4			コンクリート打設費を含む
敷砂	t=200mm	m ²	227.9			敷均し費を含む
底スラブコンクリート	18-8-40BB t=300mm	m ²	227.9			コンクリート打設費を含む
杭切断	φ1000	本	63			杭切断撤去費、スクラップ控除費、運搬費を含む
頂版結合(鉄筋スタッド)	SM490A-SD D22 L=1.0m	段	560			コネクタ設置費を含む
頂版結合(鉄筋スタッド)	SM490A-SD D22 L=0.7m	段	672			コネクタ設置費を含む
型枠	アンカーフレーム 箱抜き部	m ²	17.6			型枠設置・撤去費を含む
鉄筋	SD345 D16~D25	t	54.413			鉄筋加工・組立費を含む
鉄筋	SD490 D38	t	57.952			鉄筋加工・組立費を含む
内訳書 - 6						
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鉄筋	SD490 D51	t	93.687			鉄筋加工・組立費を含む
機械式継手	SD490 D38	箇所	153			機械式継手費を含む
機械式継手	SD490 D51	箇所	448			機械式継手費を含む
機械式鉄筋定着	SD345 D22 4m<L≤5m	箇所	4,150			機械式鉄筋定着費を含む
コンクリート(頂版)	30-8-40BB	m ³	1,016.0			コンクリート打設費、養生費を含む
埋戻し(井筒内)	土砂 工区内流用土	m ³	217			敷均し・締め込み費を含む
杭頭部中詰コンクリート	30-8-40BB	m ³	7.8			コンクリート打設費を含む
杭頭補強鉄筋	SD345 D13	t	0.413			鉄筋加工・組立費を含む
杭頭補強鉄筋	SD345 D29~32	t	2.744			鉄筋加工・組立費を含む

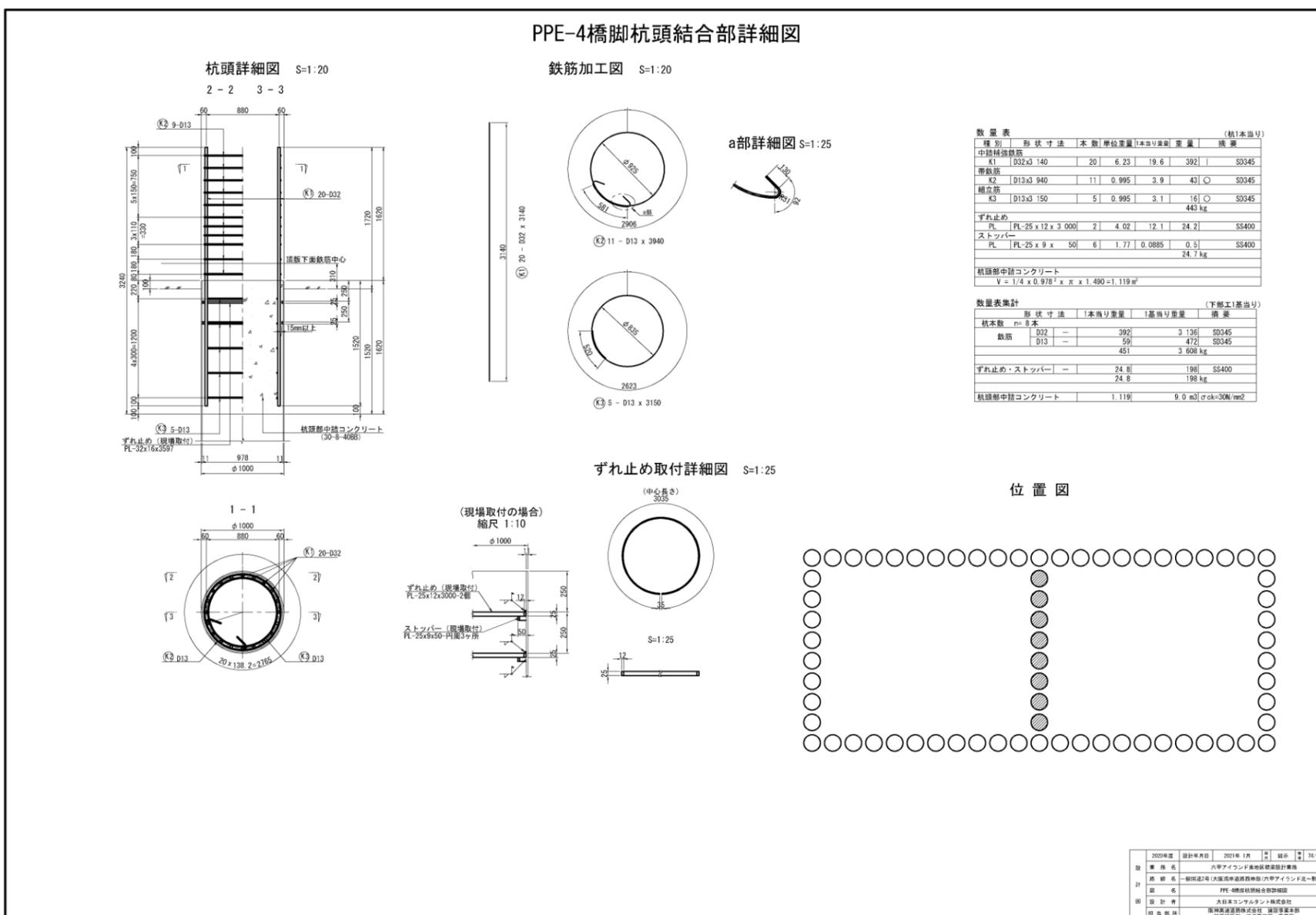
(誤)

鋼管矢板基礎工 (P P E - 4)						
(1 基 当 り)						
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鋼管矢板	φ1000 L=53.0m	本	63			鋼管矢板埋込費、杭頭処理費、現場取卸費を含む
導杭・導杭		式	1			導杭・導杭設置・撤去費を含む
導杭・導杭資材等		式	1			導杭資材等を含む
井筒内掘削(床掘り)	土砂	m ³	1,397			掘削・積込費を含む
継手処理		本	63			継手管内排土費、継手管内モルタル費、継手管内止水材費を含む
中詰コンクリート	18-8-40BB	m ³	411.4			コンクリート打設費を含む
敷砂	t=200mm	m ²	227.9			敷均し費を含む
底スラブコンクリート	18-8-40BB t=300mm	m ²	227.9			コンクリート打設費を含む
杭切断	φ1000	本	63			杭切断撤去費、スクラップ控除費、運搬費を含む
頂版結合(鉄筋スタッド)	SM490A-SD D22 L=1.0m	段	560			コネクタ設置費を含む
頂版結合(鉄筋スタッド)	SM490A-SD D22 L=0.7m	段	672			コネクタ設置費を含む
型枠	アンカーフレーム 箱抜き部	m ²	17.6			型枠設置・撤去費を含む
鉄筋	SD345 D16~D25	t	54.413			鉄筋加工・組立費を含む
鉄筋	SD490 D38	t	57.952			鉄筋加工・組立費を含む
内訳書 - 6						
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鉄筋	SD490 D51	t	93.687			鉄筋加工・組立費を含む
機械式継手	SD490 D38	箇所	153			機械式継手費を含む
機械式継手	SD490 D51	箇所	448			機械式継手費を含む
機械式鉄筋定着	SD345 D22 4m<L≤5m	箇所	4,150			機械式鉄筋定着費を含む
コンクリート(頂版)	30-8-40BB	m ³	1,016.0			コンクリート打設費、養生費を含む
埋戻し(井筒内)	土砂 工区内流用土	m ³	217			敷均し・締め込み費を含む
杭頭部中詰コンクリート	30-8-40BB	m ³	9.1			コンクリート打設費を含む
杭頭補強鉄筋	SD345 D13	t	0.472			鉄筋加工・組立費を含む
杭頭補強鉄筋	SD345 D29~32	t	3.136			鉄筋加工・組立費を含む

(正)



(誤)



六甲アイランド東工区下部工事 正誤表

「受付番号19」質問26

(正)

(誤)

六甲アイランド東工区下部工事 数量総括表 () 内数量については、参考数量として示すものであり、契約数量ではありません。												
工種	種別	細 別	規 格	区 分	単 位	PPE-5(L)	PPE-5(R)	PE-1			合 計	
橋脚工	既製杭工 (鋼管杭) (PPE-5、PE-1)	鋼管杭	φ1000 L=44m	元設計	本	50					50	
				変更設計								
		鋼管杭	φ1000 L=44m	元設計	本		60					60
				変更設計								
		鋼管杭	φ1000 L=47m	元設計	本				42			42
				変更設計								
		鋼管杭	SKK490 φ1000 t=16	元設計	m/本	10.0						
				変更設計								
		鋼管杭	SKK490 φ1000 t=16	元設計	t/本	3.880						
				変更設計								
		鋼管杭	SKK490 φ1000 t=14	元設計	m/本			10.0				
				変更設計								
		鋼管杭	SKK490 φ1000 t=14	元設計	t/本		3.400					
				変更設計								
		鋼管杭	SKK490 φ1000 t=12	元設計	m/本					8.5		
				変更設計								
		鋼管杭	SKK490 φ1000 t=12	元設計	t/本				2.482			
				変更設計								
		鋼管杭	SKK490 φ1000 t=10	元設計	m/本	4.0	4.0	2.0				
				変更設計								
		鋼管杭	SKK490 φ1000 t=10	元設計	t/本	0.976	0.976	0.488				
				変更設計								
		鋼管杭	SKK400 φ1000 t=10	元設計	m/本	30.0	30.0	36.5				
				変更設計								
		鋼管杭	SKK400 φ1000 t=10	元設計	t/本	7.320	7.320	8.906				
				変更設計								
		杭長		元設計	m/本	44.0	44.0	47.0				
				変更設計								
		工場円周溶接	φ1000	元設計	箇所/本	2	2	2				6
				変更設計								
		吊金具		元設計	(kg/本)	(10)	(10)	(10)				
				変更設計								
		現場円周溶接用部材		元設計	kg/本	17	17	17				
変更設計												
鋼バンド		元設計	個							3		
		変更設計										
フリクションカッター		元設計	kg/本	90	90	90						
		変更設計										
すれ止め		元設計	kg/本	14	14	14						
		変更設計										
すれ止め用ストッパー		元設計	個/本	6	6	6						
		変更設計										
掘削長		元設計	m/本	49.3	49.4	51.7						
		変更設計										
平均N値		元設計		18.0	18.0	15.9						
		変更設計										
溶接		元設計	m/本	6.1	6.1	6.1						
		変更設計										
杭頭部中詰コンクリート	30-8-40BB	元設計	m ³	62.9	76.1	48.5				187.5		
		変更設計										
土砂運搬(杭土)	土砂 現場→仮置場	元設計	m ³	1,934	2,328	1,706				5,968		
		変更設計										
杭頭補強鉄筋	SD345 D13	元設計	t	3,050	3,660	2,268				8,978		
		変更設計										
杭頭補強鉄筋	SD345 D35	元設計	t			23,016				23,016		
		変更設計										
杭頭補強鉄筋	SD490 D32	元設計	t	25,200	30,240					55,440		
		変更設計										
元設計												
変更設計												
元設計												
変更設計												
元設計												
変更設計												

六甲アイランド東工区下部工事 数量総括表												
工種	種別	細 別	規 格	区 分	単 位	PPE-5(L)	PPE-5(R)	PE-1			合 計	
橋脚工	既製杭工 (鋼管杭) (PPE-5、PE-1)	鋼管杭	φ1000 L=44m	元設計	本	50					50	
				変更設計								
		鋼管杭	φ1000 L=44m	元設計	本		60					60
				変更設計								
		鋼管杭	φ1000 L=47m	元設計	本				42			42
				変更設計								
		鋼管杭	SKK490 φ1000 t=16	元設計	m/本	10.0						
				変更設計								
		鋼管杭	SKK490 φ1000 t=16	元設計	t/本	3.880						
				変更設計								
		鋼管杭	SKK490 φ1000 t=14	元設計	m/本			10.0				
				変更設計								
		鋼管杭	SKK490 φ1000 t=14	元設計	t/本		3.400					
				変更設計								
		鋼管杭	SKK490 φ1000 t=12	元設計	m/本					8.5		
				変更設計								
		鋼管杭	SKK490 φ1000 t=12	元設計	t/本				2.482			
				変更設計								
		鋼管杭	SKK490 φ1000 t=10	元設計	m/本	4.0	4.0	2.0				
				変更設計								
		鋼管杭	SKK490 φ1000 t=10	元設計	t/本	0.976	0.976	0.488				
				変更設計								
		鋼管杭	SKK400 φ1000 t=10	元設計	m/本	30.0	30.0	36.5				
				変更設計								
		鋼管杭	SKK400 φ1000 t=10	元設計	t/本	7.320	7.320	8.906				
				変更設計								
		杭長		元設計	m/本	44.0	44.0	47.0				
				変更設計								
		工場円周溶接	φ1000	元設計	箇所/本	2	2	2				6
				変更設計								
		吊金具		元設計	(kg/本)	(10)	(10)	(10)				
				変更設計								
		現場円周溶接用部材		元設計	kg/本	17	17	17				
変更設計												
鋼バンド		元設計	個									
		変更設計										
フリクションカッター		元設計	kg/本	90	90	90						
		変更設計										
すれ止め		元設計	kg/本	14	14	14						
		変更設計										
すれ止め用ストッパー		元設計	個/本	6	6	6						
		変更設計										
掘削長		元設計	m/本	49.3	49.4	51.7						
		変更設計										
平均N値		元設計		18.0	18.0	15.9						
		変更設計										
溶接		元設計	m/本	6.1	6.1	6.1						
		変更設計										
杭頭部中詰コンクリート	30-8-40BB	元設計	m ³	62.9	76.1	48.5				187.5		
		変更設計										
土砂運搬(杭土)	土砂 現場→仮置場	元設計	m ³	1,934	2,328	1,706				5,968		
		変更設計										
杭頭補強鉄筋	SD345 D13	元設計	t	3,050	3,660	2,268				8,978		
		変更設計										
杭頭補強鉄筋	SD345 D35	元設計	t			23,016				23,016		
		変更設計										
杭頭補強鉄筋	SD490 D32	元設計	t	25,200	30,240					55,440		
		変更設計										
元設計												
変更設計												
元設計												
変更設計												